豊岡市記者配布資料

年月日	部課名	電話	責任者 (役職名)
2025 年8月26日(火)	くらし創造部 多様性推進・ジェンダー ギャップ対策課	0796-21-9004 (内線 2741)	原田紀代美(課長)

(件名)

<u>豊岡市のジェンダーギャップ解消の取組みを</u>紹介した本の著者による記者会見のご案内

(内容)

書籍「若者・女性の流出問題に取り組む7万4000人が暮らす小さな行政の組織改革」の著者が次のとおり記者会見を行います。

1 日程

9月5日(金)午後4時~5時

2 会場

市役所本庁舎 3階 記者クラブ室

3 出席者

- (1) ZORO GAPとよおか(編著)の著者 7人 萩原なつ子、小安美和、中貝宗治、嶋 公治、岸本京子、原田紀代美、 上田 篤
- (2) 生産性出版 2人 編集長(下村 暢)、副編集長(村上直子)
- ※萩原なつ子さん、小安美和さん、下村 暢さん、村上直子さんは、オンラインでの参加です。

4 本の内容と執筆者

オリエンテーション 問題提起—女性が「地方を離れる」決断をする時 < 萩原> 第1章 行政経営戦略—なぜ、ジェンダーギャップ解消が必須なのか < 中貝>

第2章 戦略の策定―「魅力ある企業」が増えれば、「地方暮らし」も楽しい

<上田>

第3章 変化の予兆―まずは「職員たちの働き方」から

<岸本>

第4章 戦略の実践―「まちの将来像」を地域で考える

<原田>

第5章 地域との対話―「教育現場」「行政」の連携で価値観を変える

< 嶋 >

第6章 創生の処方箋一「地域の変革」に必要な5つの考え方

< 小安>

5 その他

- (1) 執筆に関する思いを紹介し、質疑応答に答えます。
- (2) 書籍の現物は、9月1日(月)に記者クラブ室のボックスに配布します。

《問合せ》多様性推進・ジェンダーギャップ対策課(担当:上田)

Tel: 0796-21-9004(内線: 3423)

